

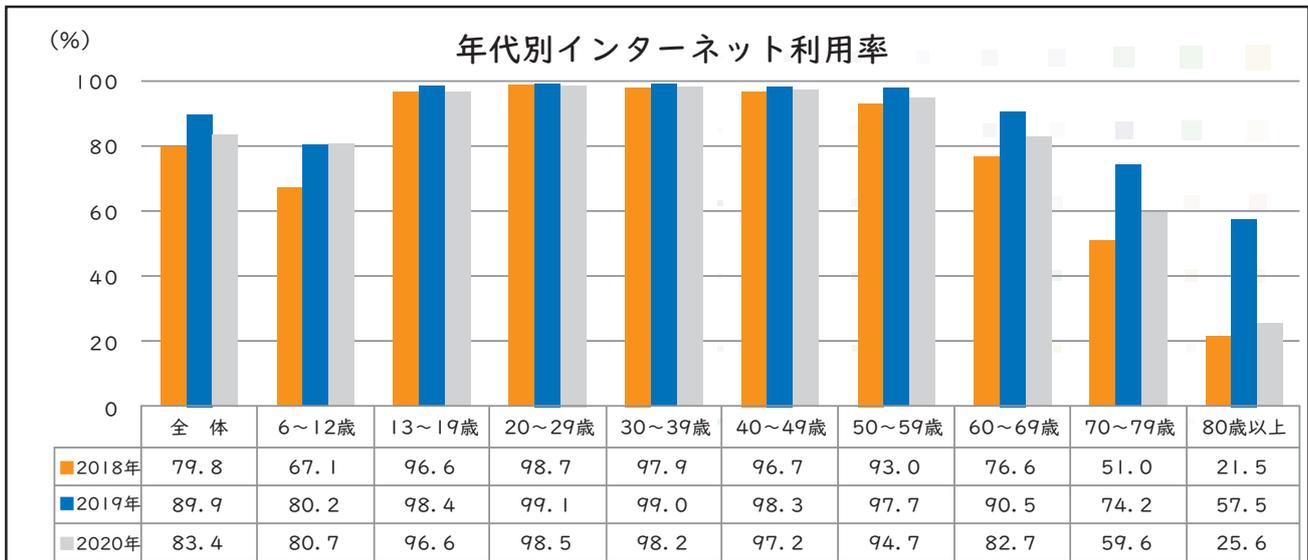
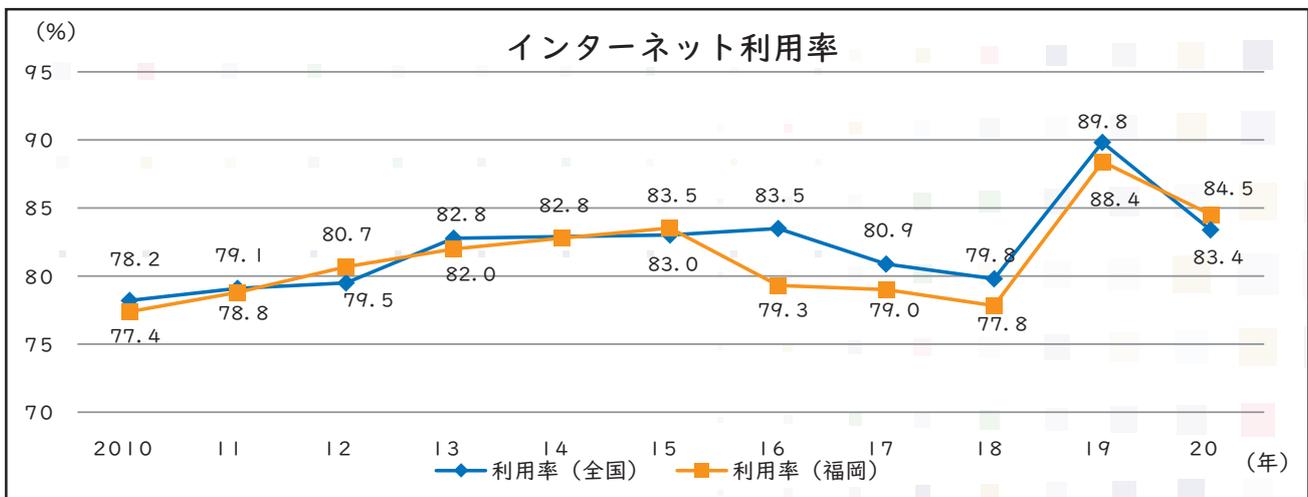
# ～インターネット

## はじめに

インターネットは、情報の収集や発信、コミュニケーションの輪を広げる手段として、私たち  
 いても重要なものになっています。しかし、一方で、ソーシャル・ネットワーキング・サービス  
 ターネット上の人権侵害なども多く発生しています。

インターネットを誰もが安心して安全に利用することができるように、インターネットと人権に

## インターネットの利用率



(出典)総務省「通信利用動向調査」 (注)2019年の調査内容が一部例年と異なるため、増加している。

総務省が毎年発表している「通信利用動向調査」では、2013年度より全国でのインターネット利用  
 者が1億人を超え、利用率は80%以上となっています。福岡県内での利用率も全国の利用率とほとんど  
 同じ様に推移しています。

また、年代別に見てみると、13歳から59歳までの利用率が9割を超え、幅広い年代で利用されてい  
 ることがわかります。別の機関での調査では、6歳未満の利用率が25%と4人に1人が利用しているとの  
 報告もあり、早い段階からインターネットに触れていることがわかります。

# じんけん トと人権～

の生活を便利なものになっています。また最近では、ICT教育やテレワークのように、勉強や仕事にお  
(SNS) や掲示板などでのいじめや誹謗中傷、差別的な書き込み等、匿名性や拡散性を利用したイン

ついて一緒に考えてみませんか？

🔍 ネットは便利だけど・・・



インターネットには便利な面がたくさんありますが、使い方を間違えると、トラブルに巻き込まれて自分自身が傷ついたり、他の人を傷つけてしまう「凶器」にもなってしまいます。

自分自身が傷つかないように、他の人を傷つけてしまうことがないように、この冊子を通してインターネットと人権について学んでいただけたらと思います。

インターネットと人権について考えてみましょう!!

